

令和2年8月10日

農学部・農学研究科
学生の皆さんへ

農学部長 酒井 正博

農学部・農学研究科における新型コロナウイルス感染対策について（指定地域の変更）

宮崎県が指定する感染流行地域が変更されたことを受け、農学部にてレベル2に指定する地域を変更します。農学部においては、夏休み期間中であっても宮崎県外への移動ならびに帰県後の感染対策を継続します。ご協力をお願いします。

1. レベル2に指定する地域を更新します。

宮崎県が新たに熊本県と沖縄県を感染流行地域に指定したことを受け、レベル2の地域に両県を加えます。現在離県中の人にも適用しますので、熊本県および沖縄県に移動している人は注意してください。

レベル2 以下の地域に移動する際には、所属学科長の許可が必要です。

指定する地域：東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県、愛知県、岐阜県、大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県、三重県、奈良県、和歌山県、福岡県、熊本県、沖縄県（8月4日現在）

レベル1 レベル2以外の地域

レベル2の地域への移動を計画している人は、まず指導教員やクラス担任とよく相談し、今でなければいけないのか、その必要性を精査してください。止むを得ない事情があり移動するときには、事前に離県届を所属学科長に提出してください。

レベル1については、レベル2に該当しない道県への移動が対象になります。本学の方針に従って、事前に離県届を作成し、農学部 教務・学生支援係に提出してください。また、移動する事実と日程は必ず指導教員やクラス担任等に報告してください。移動先での軽率な行動は厳に慎んでください。

2. 県外からの帰県後について

レベル2の地域から帰県した人は、例外なく、帰県後の1週間は自宅に待機し、その間は研究室での活動、部活動やアルバイト等を控えてください。また、感染モニタリングのため、体調チェックシートにより2週間の健康観察を行ってください。

レベル 1 の地域から帰県した人は、体調チェックシートにより 2 週間の健康観察を行ってください。

いずれの場合も、体調不良を感じた際には、速やかに指導教員、クラス担任、教務・学生支援係などに相談してください。

以上